

建築等インフラ点検で使用される機材



❖ 赤外線雨漏り診断, 小規模建物赤外線診断

新築後、年を経る毎に劣化が積もって参ります。外壁材シーリングも劣化のため硬化して弾力を失い、ひび割れから雨漏りを生じることもあります。

戸建て住宅の鉄筋コンクリート造タイル張り仕上げでタイルの浮き上がりが見られるようになりがちです。コンクリート部分に地震が影響のひび割れが雨漏りの原因になっていたりすることもあります。



❖ 雑排水管等点検

新築後 20~30 年経過すると、排水管内側に水道水に含まれる石灰分や炊事のおりに食用油等が混じった沈着物で管内径が狭まり、流れにくくなったり詰まりがちになってきます。状態を的確に知ることで、適切な対策が可能になります。



❖ 小屋裏, 天井懐, 屋根点検

DJI MINI 2 : 高精細撮影画像で雨漏りや害獣生息の痕跡を記録。適切な対策が可能になります。

